

やさしい日本語研修 外国人との分かりやすい日本語コミュニケーション

6月6日(木)午後1時から、区役所分庁舎3階研修室で、日本語教師の深田みのり講師を迎え、杉並区主催で区の窓口業務などを行っている職員への「やさしい日本語研修」が実施されました。

杉並区には約18,000人の外国人が住んでいます。旅行者ではなく、仕事、留学、駐在員の家族など、何らかの目的で日本に来ています。日本語が必要な人たちです。彼らの努力もあり、英語が出来る人より、日本語が出来る人の方が多いのが現状です。したがって、職員が出来るだけ「やさしい日本語」で話しかけることは彼らの今後をサポートすることにもなります。

この研修は、そのような外国人が窓口に来た時に、「やさしい日本語」で対応して、目的が達成できるように支援するための日本語研修です。区の色々な部署から17名が参加しました。



研修の様子

「やさしい日本語とは何か」という講義に続いて、外国人ボランティアを相手にロールプレイが始まりました。ほとんどが滞日数ヶ月という7か国8人の外国人と、研修生は1対1で向かい合い、ごみ、転入、健康などをテーマに窓口対応を行いました。

その後、研修生から説明を受けた外国人にコメントをもらうというロールプレイを、相手を替えて3回繰り返し、研修は終了しました。お互いに、楽しくかつ勉強になる4時間でした。(広報O)



深田みのり講師



外国人ボランティアの皆さん

永福体育館ビーチコートでイタリアチームが事前キャンプ

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京大会)に、出場を予定しているイタリアビーチバレーボールチームの事前キャンプ地として、永福体育館が決定しました。これを受けて東京大会開催まで500日を切った5月9日、杉並区とイタリアオリンピック委員会(CONI)との協定締結式が開催されました。

昨年9月にリニューアルオープンした永福体育館には、国際基準を満たしたビーチバレーボールコートが整備されていることから、イタリアオリンピック委員会は、ビーチコートを活用してビーチバレーボールチームの事前キャンプを実施したい旨の申出がありました。

事前キャンプは大会直前の2020年7月14日(火)から22日(水)までの9日間行われます。この間には区民ボランティアや語学ボランティアの皆さんにご協力をいただき、区内のスポーツ振興、地域の活性化に役立つよう、また将来にわたり有益なレガシーとして残せるよう取り組んでいきたいと思っております。

杉並区ボランティア登録サイトのご案内 随時ボランティアを募集中
▶ <http://www.city-suginami-tokyo-volunteer.jp/>



事前キャンプ協定締結式



永福体育館ビーチコート

すぎなみ交流ニュース

Suginami Cultural Exchange News

第53号

2019年7月

스기나미 교류 소식
杉並的交流消息

発行：杉並区交流協会

[Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]

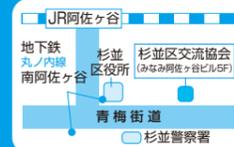
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階

[Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]

TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail: info@suginami-kouryu.org

<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆ 協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。



HP・Facebook 随時更新!!



目次

ごみのルールをいっしょに学ぼう!ほか

2

ウェルカムパーティー 2019開催

3

やさしい日本語研修ほか

4

外国人の方も安心して住めるまちに

杉並区交流協会 事務局長 鈴木雄一

今年4月から杉並区交流協会の事務局長になりました鈴木です。

会員の皆さまをはじめ、区民の皆さまには、日ごろから交流協会の事業にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。区内には、4月末現在で外国人の方が約18,000人いらっしゃいます。年々増えていきます。一番多いのが中国で約6,000人、次に韓国や朝鮮で約3,000人、その次がネパールで約2,100人、急増しています。協会では、ネパールの方が増えてきているため、今年の1月からネパール語のサポートデスクを区役所の区政相談課の窓口を設置しました。



こうした在住外国人の方々に対する支援として、サポートデスクのほか、語学ボランティアの登録・派遣、日本語教室、そして、今号の記事にもなっている、ウェルカムパーティーなど、さまざまな事業を実施しています。先日のパーティーでは、天候にも恵まれ、みんなで楽しく、ごみの分別や防災体験、交通ルールなどの生活習慣を学び、交流を深めることができました。今年で24回目になりますが、毎年多くの外国人や区民に参加いただいています。

今年4月、入管法の改正もありましたが、何と言いましても、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を来年に控え、杉並区も、外国人観光客はもとより、在住外国人もますます増加していくと思います。これまで以上に、交流協会の役割は重要になってきます。杉並区ともしっかり連携し、区民ボランティアの皆さまのお力もお借りしながら、外国人の方々も安心して住めるまちをつくっていきます。

杉並区の国籍別在住外国人数

(上位10カ国・地域) ※2013年から台湾は別記載

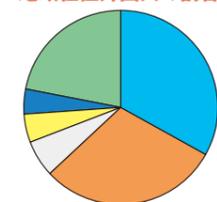
2009年4月

順位	国籍	総数
1	中国	3,905
2	韓国朝鮮	3,542
3	アメリカ	712
4	フィリピン	566
5	ネパール	488
6	イギリス	266
7	タイ	208
8	ミャンマー	194
9	カナダ	188
10	フランス	163

2019年4月

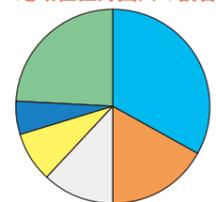
順位	国籍	総数
1	中国	6,006
2	韓国朝鮮	3,074
3	ネパール	2,167
4	ベトナム	1,528
5	台湾	1,034
6	アメリカ	793
7	フィリピン	572
8	イギリス	307
9	フランス	284
10	タイ	244

2009年上位5カ国・地域在住外国人の割合



中国 韓国朝鮮 アメリカ フィリピン その他

2019年上位5カ国・地域在住外国人の割合



中国 韓国朝鮮 ネパール ベトナム 台湾 その他

Event Information from SACE 交流イベント情報

◆交流協会からのお知らせ◆

●日本語ボランティアはじめの一步(講座)

◇日時：8月20日(火) 18:30～20:00
◇参加費：300円(会員100円)
◇場所：杉並区役所分庁舎4F(成田東4-36-13)

◆国内交流自治体からのお知らせ◆

●小千谷ふるさと市場

新潟県小千谷市の特産品販売
◇日時：7月1日(月) 10:00～14:00
9月24日(火) 10:00～14:00
◇場所：区役所中杉通り側入口前

●おぢやフェア

新潟県小千谷市の新鮮野菜や魚沼産コシヒカリなどの販売
◇日時：7月28日(日)、8月18日(日)

9月22日(日) 11:00～13:30
◇場所：小千谷学生寮駐車場(井草4-16-23)

●青梅市観光展

東京都青梅市の特産品販売
◇日時：7月16日(火)～17日(水)
10:00～15:00
◇場所：区役所中杉通り側入口前

●吾妻の朝市

群馬県東吾妻町の新鮮な農産物の販売
◇日時：7月25日(木)、8月22日(木)、
9月26日(木) 10:00～13:00
◇場所：区役所中杉通り側入口前

●北塩原村観光物産展

高原野菜をはじめ、温泉を煮詰めて作った山塩や花豆などの特産品販売
◇日時：9月5日(木)～6日(金)
10:00～15:00

◇場所：区役所中杉通り側入口前

●名寄市一足早い秋の収穫祭

北海道名寄産とうもろこしの販売
◇日時：9月12日(木)～13日(金)
10:00～14:00
◇場所：区役所中杉通り側入口前

●南伊豆観光物産展

伊勢海老の味噌汁試食サービスほか、干物や海藻など南伊豆町の特産品販売
◇日時：9月17日(火) 10:00～14:30
◇場所：区役所中杉通り側入口前・1階コミュかるショップ前

※いずれも雨天実施。物産販売は売り切れ次第終了となります。マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。

問合せ：区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111(代表)

交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

年会費

・個人会員 1,000円/年
(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
・法人会員 20,000円/年

会員期間

入会の月から3月31日まで(当年度末)

会員特典

- ① イベントの情報や交流に関する情報紙[交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など]をお届けします。
- ② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
- ③ イベント参加費に会員割引があります。

申込方法

入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。

まるごと台湾フェア 2019

日時 2019年9月7日(土) 10:30～17:00

場所 セシオン杉並(梅里1-22-32)

※車でのお越しはご遠慮ください。

内容 台湾文化紹介・台湾料理や特産品の販売・台湾映画上映など。

※料理や特産品は売り切れ次第終了。



問合せ 杉並区交流協会 Email: info@suginami-kouryu.org
Tel: 03-5378-8833 (平日午前8時30分～午後5時15分)

「星空」+原作本の朗読 特別上映会

セッション杉並ホール

開場 13:30(予定)
開演 14:00
終演 16:30(予定)
前売り 500円
当日 700円
(高校生以下 前売り 300円 当日 500円)

チケット販売：杉並区役所1階 コミュかるショップ
予約：杉並区交流協会ホームページでネット予約 又はFAX(8/31(土)まで)

スペシャル
プログラム

ごみのルールをいっしょにまなぼう!

4月11日(木) 11:30~13:00、杉並区交流協会が外国人住民を対象とした、ごみの分け方、出し方の説明会がありました。

日本のごみ量は世界一です。OECD統計では、日本が1年間に焼却するごみの量は約3,480万トンで、2位はドイツ、3位はフランスです。

また、ごみ焼却炉の数は、日本が1,243個で世界一、2位がアメリカ、3位がフランスです。日本はごみの量が多いのですが、ごみ焼却技術が高いので、結果的には「きれいな国」になっています。

その「きれいな状態」を維持するため、また、できるだけ再利用して資源の浪費をなくすために、外国人住民への協力をお願いする説明会が行われました。

11カ国 19名の外国人住民が、ビデオでごみ処理の歴史、杉並区の清掃工場の状況、東京都の埋め立て地の様子などを観て、リサイクルについて学びました。

10名の杉並清掃事務所・ふれあい担当係の方々は、ひらがな中心のスライドをゆっくりした日本語で説明したので、日本語の勉強にもなったようです。

その後、OX式のクイズや分別ごみのゲームに入ると、受講生も熱中してきます。

OX式のクイズは、ごみの知識というより、日本の習慣や文化を理解してもらうためのクイズで、それに、杉並区のルールが加わるので、難問です。

杉並清掃事務所は、毎年このような外国人住民のための説明会を実施しています。この日は、スペシャルプログラムの前に行われた日本語教室のボランティアの方々も加わり、総勢46名が参加しました。

最後に、受講生は、6カ国語で書かれたごみ処理の説明書、黄色いごみ袋などの入ったオリジナルマイバックを作って終了となりました。

(広報O)



東京高円寺阿波おどり台湾公演

東京高円寺阿波おどり台湾公演が、連日30度を超す台湾で4月26日(金)~28日(日)の日程で行われました。

杉並区からの台湾訪問は、今回で3回目となり総勢160名の踊り手が北と南に分かれ、高雄市、雲林縣の台西郷、北港鎮、新北市、台北市で披露してきました。

今後も、台湾と杉並区の文化を通じた交流が続きますことを切に願っています。

主催：NPO法人 東京高円寺阿波おどり振興協会
共催：杉並区交流協会



高雄市

新北市

台北市

観客の様子

北港鎮

雲林縣の台西郷

ウェルカムパーティー 2019 開催

2019年5月18日(土)
於：杉並第一小学校

杉並区・近隣に住む外国人と日本人が防災体験、応急救護(AED)、交通ルールやゴミ出し方法等の役立つ知識を楽しく学びながら交流を深めるウェルカムパーティーが例年通り開催されました。当日は暑い中、外国人83人(27カ国・地域)、日本人39人、関係者・ボランティア124人の総勢246人が参加しました。午後からはアルファ米の手作りのおにぎりで昼食を、全員参加のゲームで交流を深めました。暑かったけれど楽しい一日を過ごしました。(広報M)

10班に分かれて防災体験の各コーナーを順番に回ります。初めての消火器使用やAEDの使い方を体験、防災クイズは正解連発、ゴミ出しクイズも難なく正解。でもロープ結びは難しく四苦八苦。説明する消防、警察、清掃関係者の方々のやさしい日本語の説明で日本語を学習中の外国人も納得。



アルファ米の作り方の説明

消防服試着

AED体験

交通ルールの説明

ゴミ出しクイズに挑戦

消火器体験

ロープ結びは難しいけど面白い

ランチタイム

アルファ米を使ったおにぎりを作りました。なれない手つきでおにぎり作り、それでも皆で作りを教え合いおいしくいただきました。味噌汁もたくさん食べました。とても美味しい日本食という感想でした。



じゃんけん、ジェスチャーゲーム

昼食後は体育館でゲームです。じゃんけんゲームでは最後まで勝った人が大喜びです。

ジェスチャーゲームでは1チーム10名以上のメンバーがどうやったら自分達のジェスチャーで他チームの人たちにお題を当ててもらえるかを競いました。全チーム全員で話し合い、日本文化のお題に挑戦しました。各チームのジェスチャーは全員で考えたばかり、正解続出、知らないメンバー同士が楽しくコミュニケーションをとれたようです。

全員の楽しそうな笑顔がとても印象的で、杉並で暮らす外国人の方と日本の方が協調して暮らせるという思いが強くなりました。



参加者国籍・地域

- アメリカ
- アルゼンチン
- インド
- インドネシア
- イラン
- 韓国
- カナダ
- カンボジア
- キルギス
- コスタリカ
- シンガポール
- スウェーデン
- タイ
- ネパール
- フィリピン
- ブラジル
- フランス
- ベトナム
- ベルギー
- マダガスカル
- ミクロネシア
- ミャンマー
- モンゴル
- ラオス
- 中国
- 台湾
- 香港
- 日本

28カ国・地域

主催：杉並区交流協会 共催：杉並区 協力：杉並警察署 杉並消防署 杉並消防団(第6分団) 東京消防庁災害時支援ボランティア 阿佐ヶ谷結索道場 杉並清掃事務所 杉並区(防災課、土木管理課、国保年金課) 東京都葛飾福祉工場 社会医療法人 河北医療財団 NPO法人すぎなみ環境ネットワーク 日本たばこ産業(株) 丸美屋食品工業(株) 東京ガス(株)